



2025年12月5日

各 位

会 社 名 株式会社ロック・フィールド
代表者名 代表取締役社長 古塚 孝志
(コード: 2910、東証プライム市場)
問合せ先 執行役員管理本部本部長 新部 雅彦
(TEL. 078-435-2800)

2026年4月期第2四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年6月10日に公表いたしました2026年4月期第2四半期（中間期）の連結業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績の動向等を踏まえ、2026年4月期通期連結業績予想についても下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

1. 2026年4月期第2四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異 (2025年5月1日～2025年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	1株当たり中間純利益
前回発表予想 (A)	百万円 25,985	百万円 482	百万円 506	百万円 315	円 錢 12.08
実績値 (B)	25,063	84	109	△100	△3.84
増減額 (B-A)	△922	△398	△396	△416	—
増減率 (%)	△3.5	△82.6	△78.3	—	—
(ご参考) 前年同期実績 (2025年4月期中間期)	25,301	638	684	110	4.24

2. 2026年4月期通期連結業績予想数値の修正 (2025年5月1日～2026年4月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 53,500	百万円 1,411	百万円 1,446	百万円 931	円 錢 35.65
今回修正予想 (B)	50,924	378	415	59	2.29
増減額 (B-A)	△2,575	△1,032	△1,030	△871	—
増減率 (%)	△4.8	△73.2	△71.3	△93.6	—
(ご参考) 前期実績 (2025年4月期)	51,184	1,242	1,301	329	12.60

3. 差異及び修正の理由

当中間連結会計期間（2025年5月1日～2025年10月31日）における売上高につきましては、首都圏の店舗では概ね堅調に推移したものの、物価高騰による消費者の節約志向が継続する地方・郊外エリアの店舗では需要が後退し、来店客数が前年同期比で減少しました。その結果、2025年6月10日公表の業績予想を下回りました。

利益面につきましては、賃金水準の引き上げに伴い人件費が増加している中、設備稼働率の向上や店舗オペレーションの効率化を通じてコスト抑制に努めてまいりましたが、売上計画の未達により、業績予想を下回りました。

また、当中間連結会計期間では、収益性が低下した店舗の固定資産について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、135百万円の減損損失を計上しました。

通期の見通しにつきましては、クリスマス・年末年始に向けた消費は堅調に推移するものの、引き続き既存店売上高の下振れが見込まれることから、売上高および利益は当初予想を下回ると判断し、2025年6月10日に公表した通期連結業績予想を下方修正いたします。下期につきましては、夕方以降の品揃えを強化するとともに、消費回復が遅れている地域の店舗に対しては、お求めやすい価格帯の品揃えを展開することにより、来店客数の回復を図ります。

なお、2026年4月期の年間配当予想につきましては、前回発表予想に変更はございません。

(注) 連結業績予想及び配当予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上